

富環新発第1007号
令和2年10月19日

時田 祐佐 様

富士市長 小長井 義正
(環境部 新環境クリーンセンター建設課)

市長への手紙について (回答)

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より富士市政につきましてもご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

お寄せいただいた「市長への手紙」につきまして、次のとおり回答いたします。

<回答>

新環境クリーンセンター循環啓発棟「ふじさんエコトピア」につきましては、10月4日にオープンし、今後、指定管理者制度により施設の運営管理を行っていくこととなります。

時田様ご指摘の、循環啓発棟供用開始までの準備期間における対応についてですが、富士市議会6月定例会において、本施設の指定管理者の指定について議決をいただいた後、指定管理者は、供用開始に向けて近隣地区の皆様を中心に施設の維持管理を行うスタッフやボランティアの募集を行うなど準備を行ってまいりました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響により、さいたま市に本社を置く指定管理者の移動に関する行動が制限されたことや、建設工事の進捗状況から、施設供用開始後のボランティア養成に向けた具体的な計画を立てることができず、新たなボランティアスタッフの確保が難航することとなりました。

このため、オープン後には、施設のスタッフがこれまで意見交換会等に参加していただいた市民や市民団体の皆様のご協力いただき、工場見学者対応等を行っていると聞いております。

なお、現在の対応では大人数での工場見学時にスムーズな案内ができないなどの課題があることから、市では、早急に工場見学時の対応について見直すよう、指定管理者に指示をしたところです。

また、市民協働による各種講座の実施や展示コーナーの活用につきましては、指定管理者から、これまでの意見交換会やみんなの会において、市民の皆様からいただいたご意見等を反映した講座の企画や展示の製作について提案があり、市でも了承しております。

今後の予定についてですが、現在、指定管理者は、ボランティア養成講座や各種講座の実施に向けて準備を進めており、新型コロナウイルス感染症の状況によって変更となる可能性もありますが、本年度中に養成講座を6回程

度、各種講座を24回程度開催する予定であります。

また、例年開催の富士市環境フェアの代替イベントとして、11月29日（日）から12月5日（土）の間で、「富士市環境ウィーク」を開催し、ワークショップ、企画展示等を行う予定であり、市民の皆様と施設の有効利用を図ってまいります。

令和3年度以降につきましても、引き続き、ボランティアの募集や養成講座、市民協働による各種講座やイベントの実施に向けて指定管理者と協議を行ってまいります。

時田様におかれましては、以前から各種の会議に、精力的に出席され、実際に活動している方々へのお声かけをしていただきました。施設開設後は、オープニングイベントでの講演会開催にご尽力いただいたことや、すでに、施設案内のボランティアを担っていただいていると伺っております。

今後も、「ふじさんエコトピア」の運営にご協力をいただけるようお願いいたします。

以 上